

『ボタニカ』

朝井 まかて／著 祥伝社 (分類:Fア)

小学校中退ながらも独学で植物研究に没頭した牧野富太郎。東京大学理学部植物学教室に出入りを許され、新種の発見など目覚ましい成果を上げるが…。稀代の植物学者を描く長編小説。『小説NON』連載を加筆、訂正。



『兇人邸の殺人』

今村 昌弘／著 東京創元社 (分類:Fイ)

廃墟テーマパークにそびえる「兇人邸」。班目機関の研究資料を探し求めるグループとともに、その奇怪な屋敷に侵入した葉村と比留子を待ち構えていたのは、無慈悲な首斬り殺人鬼だった…。「屍人荘の殺人」シリーズ第3弾。



『スモールワールズ』

一穂 ミチ／著 講談社 (分類:Fイ)

夫婦円満を装う主婦と、家庭に恵まれない少年。初孫の誕生に喜ぶ祖母と娘家族。向き合うことができなかつた父と子…。誰かの悲しみに寄り添いながら、愛おしい喜怒哀楽を描く連作集。『小説現代』掲載を単行本化。



『あずかりやさん』

大山 淳子／著 ポプラ社 (分類:Fオ)

1日100円で何でもあずかる「あずかりや」。手の甲に金魚の刺青の入った男があずけた意外なもの、上等そうなスーツに身を包んだ紳士があずけた焼きそばパン…。心の底からじんわり温まる物語集。



『残月記』

小田 雅久仁／著 双葉社 (分類:Fオ)

近未来の日本、人々を震撼させている感染症「月昂」に冒された若者。カリスマ暴君の歪んだ願望に運命を翻弄されながら、愛する女のために抗い続け…。表題作はじめ全3編を収録。『小説推理』掲載を書籍化。



『六つの村を越えて髭をなびかせる者』

西條 奈加／著 PHP 研究所 (分類:Fサ)

江戸中期、蝦夷地見分隊に随行した出羽国の最上徳内。雄大で厳しい自然の中で、アイヌの少年や長たちと交流する徳内は、アイヌを虐げ、搾取する松前藩に怒りを覚え…。歴史長編。『文蔵』連載に加筆修正し単行本化。



『ダブルバインド』

城山 真一／著 双葉社 (分類:Fシ)

娘が家出した金沢東部署刑事課長の比留は、強盗犯を取り逃がして左遷も確定していた。さらに管内の駐在所員が撲殺される事件が発生するが、その犯人は逃亡した強盗と同一犯だと気づき…。『小説推理』掲載をまとめて単行本化。



『世界の美しさを思い知れ』

額賀 滯／著 双葉社 (分類:Fヌ)

遺書もなく自殺した双子の弟の携帯。同じ顔を持つ兄が顔認証を突破すると、礼文島行きの航空券を見つけた。そこに弟の「死」の答えはあるのか。「喪失と再生」の物語。『小説推理』連載を書籍化。



『おネコさま御一行 [れんげ荘物語 6]』

群 ようこ／著 角川春樹事務所 (分類:Fム)

キョウコの兄夫婦のところに突然やってきたおネコさま御一行、チュキさんの彼が飼いはじめたイヌのえんちゃん…。キョウコは小さな幸せを感じながら、月10万円の暮らしをのんびり続けます。「れんげ荘」シリーズ第6弾。



『コンビニ兄弟 2』

町田 そのこ／著 新潮社 (分類:BFマ)

失恋をして高校をサボった永田詩乃は突然綺麗になった祖母と意外なところで出会い…。大切な想いをささやかに繋ぐ場所、名物店長と個性的な客たちが集う小さなコンビニの心温まる物語。



『高知のトリセツ』

昭文社 (分類:K291 コ)

3つの日本一を有する「とさでん交通」の路面電車、自由に熱いよさこい祭り…。高知県の地形・地質、歴史、産業・文化など多彩な特徴と魅力を地図で紹介。知られているようで知られていない高知県の意外な素顔に迫る。



『ちょうどいい孤独』

鎌田 実／著 かんき出版 (分類:159 カ)

普段は誰かとつながっていながら、「ひとりでいたいときにはひとりでいよう」という具合に、「ちょうどいい孤独」を楽しみませんか? 孤独を味方につけて、人生の満足度を上げるカマタ流“個立有縁”のあり方を紹介する。



『史伝北条義時』

山本 みなみ／著 小学館 (分類:289.1 ホ)

姉・北条政子と源頼朝の結婚、武家政権の成立、将軍暗殺、承久の乱…。北条義時の生涯を「吾妻鏡」以外の公家史料も駆使して解明。なぜ北条氏が執権として権力掌握に成功したのか、その真相にも迫る。写真や図表も掲載。



『誉田哲也が訊く!』

誉田 哲也／著 光文社 (分類:317 ホ)

日本列島を揺るがす重大事件の数々を捜査してきた刑事たちが、現役時代の秘話と、警察監修という新たな仕事について、警察ミステリーの第一人者・誉田哲也と語る。『小説宝石』掲載に語り下ろしを加え書籍化。



『寂聴さんに教わったこと』

瀬尾 まなほ／著 講談社 (分類:910 セ)

「私なんか」なんて、決して言わないで。この世でたったひとりの自分を粗末に扱うなんて、自分に失礼よー。66歳年下の秘書が、誰よりも近くで見つめつづけた、寂聴の最期の日々と愛の教え。共同通信社配信を書籍化。



新しく入った 児童図書・YA  
(1/30) 予約受付いたします！

『ケケと半分魔女』

角野 栄子／作 福音館書店 (分類:913 カ)

ケケが描く、物語の主人公の名前はタタ。4歳のときに母親をなくしたこともあって、いつも自分は半分だと心もとなく思っているタタは、ある日とつぜんひとり旅立つ決心をし…。「魔女の宅急便」スピンオフ・シリーズ第3弾。

(小学校中学年向け)

